

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 5 区分
【発行日】令和 7 年 5 月 16 日(2025.5.16)

【公開番号】特開 2024-53916(P2024-53916A)
【公開日】令和 6 年 4 月 16 日(2024.4.16)
【年通号数】公開公報(特許)2024-070
【出願番号】特願 2022-160433(P2022-160433)
【国際特許分類】

B 6 0 K 35/00(2024.01)

10

B 6 0 R 16/02(2006.01)

B 6 2 J 50/22(2020.01)

【F I】

B 6 0 K 35/00 Z

B 6 0 R 16/02 6 4 0 K

B 6 2 J 50/22

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 5 月 8 日(2025.5.8)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 走行モードと第 2 走行モードとを設定可能な乗物用の表示システムであって、
背景パターンに車両情報を示す情報画像を重畳して表示する表示装置と、
前記第 1 走行モードが設定されたときに前記背景パターンとして第 1 背景パターンを設定し、前記第 2 走行モードが設定されたときに前記背景パターンとして前記第 1 背景パターンとは視覚上異なって認識される第 2 背景パターンを設定するように、前記表示装置の表示を制御する表示制御部と、
を備える乗物用の表示システム。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載の乗物用の表示システムであって、
前記第 1 背景パターンと前記第 2 背景パターンとは、色相、彩度又は明度が異なる、乗物用の表示システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、
前記第 1 背景パターンは無彩色パターンであり、前記第 2 背景パターンは有彩色パターンである、乗物用の表示システム。

40

【請求項 4】

請求項 1 に記載の乗物用の表示システムであって、
前記第 2 背景パターンは、中央領域と、前記中央領域の外側に位置し、前記中央領域とは明度が異なる外側領域とを含み、
前記中央領域における前記情報画像に対する明度差は、前記外側領域における前記情報画像に対する明度差よりも大きい、乗物用の表示システム。

【請求項 5】

請求項 3 に記載の乗物用の表示システムであって、
前記第 2 走行モードにおける前記情報画像は、速度情報画像、進行方向情報画像又はモ

50

ード情報画像を含み、

前記有彩色パターンのうち前記速度情報画像、前記進行方向情報画像又は前記モード情報画像の周囲領域は、前記有彩色パターンのうち最も高い彩度よりも低い彩度である、乗物用の表示システム。

【請求項 6】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、

前記第 2 背景パターンは、色が徐々に変化する領域を含むグラデーションパターンである、乗物用の表示システム。

【請求項 7】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、

前記情報画像は、前記第 2 走行モードにおいて、前記第 2 背景パターンに重畳される第 2 走行モード表示画像を含む、乗物用の表示システム。

【請求項 8】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、

前記表示制御部は、前記表示装置が曝される環境の明るさに応じて、前記第 1 背景パターンと前記第 2 背景パターンとのそれぞれの明度を変更する、乗物用の表示システム。

【請求項 9】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、

前記第 1 走行モードは通常走行モードであり、前記第 2 走行モードは、前記第 1 走行モードと比較して、少なくとも 1 つの操作に対する走行制御が異なる非通常モードである、乗物用の表示システム。

【請求項 10】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムであって、

前記第 2 走行モードは、前記第 1 走行モードと比較して、少なくともスロットル操作に対する速度制限がなされたウオークモードである、乗物用の表示システム。

【請求項 11】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乗物用の表示システムを備える乗物。

【請求項 12】

第 1 走行モードと第 2 走行モードとを設定可能な乗物用の表示方法であって、

前記第 1 走行モードが設定されたときに第 1 背景パターンに車両情報を示す情報画像を重畳して表示し、

前記第 2 走行モードが設定されたときに前記第 1 背景パターンとは視覚上異なって認識される第 2 背景パターンに前記情報画像を重畳して表示する、乗物用の表示方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0134

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0134】

第 4 の態様は、第 1 から第 3 のいずれか 1 つの態様に係る乗物用の表示システムであって、前記第 2 背景パターンは、中央領域と、前記中央領域の外側に位置し、前記中央領域とは明度が異なる外側領域とを含み、前記中央領域における前記情報画像に対する明度差は、前記外側領域における前記情報画像に対する明度差よりも大きい。

10

20

30

40